

年度	学年
2022年度	高Ⅱ

教科	国語
科目(授業名)	古典B(漢文)
単位数	1
区分	必修

授業概要	<p>高校Ⅰ年から学んできた漢文の基礎を定着させます。文中の句形を正確に見極めることはもちろんですが、新たに学ぶ句形においても積極的に学んで行きましょう。</p> <p>語彙においては辞書などを用いて、常にわからない単語は調べる習慣を付け、語彙力の向上を図ります。また、日常生活で目にする熟語を分解して意味を解釈していくことで語彙力を高めていきましょう。</p> <p>授業では主に『史記』を読み進めていきますが、初見問題にも慣れるべく『古典アチーブ』を用いて学習を進めていきます。</p>
到達度目標	<p>漢文を読む力を養う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 読む <ul style="list-style-type: none"> ・長めの漢文を読む。 2 句形 <ul style="list-style-type: none"> ・基本句形を一通り理解する。

教科書	『新探求 古典B』(桐原書店)			
補助教材 参考図書など	『漢文学習ハンドブック』(大修館書店) 『短期集中漢文ノート句形・語彙編』(桐原書店) 『古典アチーブ1』『古典アチーブ2』(桐原書店)			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各季長期休暇課題 ・毎週『古典アチーブ』を用いて初見問題に取り組む。 			
成績評価方法	年4回の定期考査の得点の合計に基づいて算出。 提出物の提出状況を加味する。			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	○	○	○	○

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<p>読む:『史記』「鴻門之会」 句形:否定、禁止、部分否定、二重否定</p>	<p>「鴻門の会」に至るまでの経緯を理解する。 状況を把握し、各人の思惑と行動を読み取る。</p>
	前期中間試験	
	<p>読む:『史記』「鴻門之会」 句形:疑問、反語、詠嘆、使役</p>	<p>会話の主体に注意しながら大まかな内容を把握する。 状況を把握し、各人の思惑と行動を読み取る。</p>
	前期期末試験	
後期	<p>読む:『史記』「四面楚歌」 句形:受身、比況、比較、選択、抑揚</p>	<p>登場人物の確認を中心に、大まかな内容を把握する。 それぞれの人物の心理と行動を読み取る。</p>
	後期中間試験	
	<p>読む:『史記』「四面楚歌」 句形:仮定、願望、限定、累加、倒置 入試問題演習</p>	<p>正確かつ適度な速度で訓読する事ができるようにする。 『史記』を題材とした入試問題にも取り組む。</p>
	学年末試験	